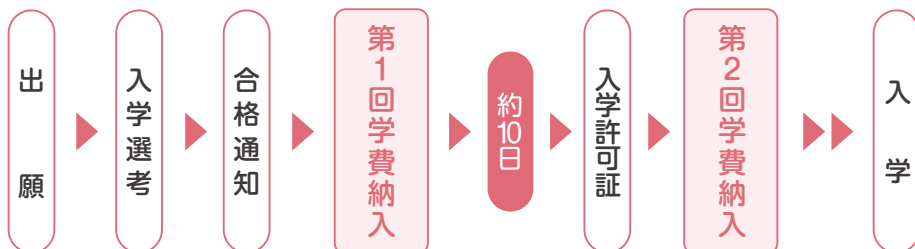


／学費のご納入は2回に分けてご案内しています／

出願から入学までの流れ



学費の納入期限・納入方法など
詳しくは事務局会計課までお問い合わせください

TEL 03-3688-2205



学校法人 滋慶学園
TCA CREATIVE Design 東京コミュニケーションアート専門学校
☎ 0120-532-303 HP <https://www.tca.ac.jp>

学校法人 滋慶学園
TSM 東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校
☎ 0120-532-304 HP <https://www.tsm.ac.jp>

学校法人 滋慶学園
DA 東京ダンス・俳優&舞台芸術専門学校
☎ 0120-532-307 HP <https://www.da-tokyo.ac.jp>

滋慶学園COM 学校法人 滋慶学園
TECH.C 東京デザインテクノロジーセンター専門学校
☎ 0120-00-5586 HP <https://www.tech.ac.jp>

滋慶学園COM 学校法人 滋慶学園
TIR 東京ホテル・観光&ホスピタリティ専門学校
☎ 0120-773-507 HP <https://www.tir.ac.jp>

学校法人 滋慶学園
TCA ECO 動物海洋専門学校
☎ 0120-545-556 HP <https://www.tcaeco.ac.jp>

学校法人 滋慶学園
TSM 渋谷 東京スクールオブミュージック専門学校渋谷
☎ 0120-532-308 HP <https://www.shibuya.ac.jp>

学校法人 滋慶学園
MOVIE 東京俳優・映画&放送専門学校
☎ 0120-233-557 HP <https://www.movie.ac.jp>

学校法人 滋慶学園
Anime 東京アニメ・声優&eスポーツ専門学校
☎ 0120-233-601 HP <https://www.anime.ac.jp>

2025 SUPPORT PLAN

保護者の方も
一緒にご覧ください

学費サポートのご案内 教育ローン&奨学金

あなたの「大好き」を活かし、就職やデビューを実現するための
様々な「学費サポートプラン」をご案内いたします。

本校のファイナンシャルアドバイザーが多種多様なプランから
あなたに最適なものをご提案しますので、ぜひご相談ください。



あなたの希望に合わせた 学費サポートプランを選ぼう！

	学費サポートプラン	学費 に使えるお金	寮・アパート に使えるお金	生活費 に使えるお金
教育ローン	PLAN 1 → P2へ 国の教育ローン 日本政策金融公庫	●	●	×
	PLAN 4 → P9へ 信販系教育ローン (株)オリエントコーポレーション (株)ジャックス SMBC ファイナンスサービス(株)	●	●	×
	PLAN 5 → P9へ 銀行系教育ローン 中央労働金庫 三井住友銀行 みずほ銀行	●	×	×
奨学金	PLAN 2 → P3・4・5・6へ 貸与型奨学金制度 日本学生支援機構	●	●	●
修学支援	PLAN 3 → P7・8へ 高等教育の 修学支援新制度	授業料等減免	×	×
		給付奨学金	●	●
その他	PLAN 6・7・8・9 → P10へ 地方自治体の奨学金 資金貸付制度各種 新聞奨学生制度・学生社員制度	●	●	●

●教育ローンと奨学金の違いは？

	教育ローン	奨学金
お金を受け取るのは	保護者	学生
借りたお金を返すのは	保護者	学生
お金を受け取る方法	一括振込 ※信販系教育ローン・一部銀行系ローンは直接学校へ振込	毎月振込 ※日本学生支援機構の場合
申込時期	学費や海外研修参加費など、 資金が必要になったとき。	入学前予約採用：高校3年生の4～7月頃 入学後在学採用：本校入学後毎年4月

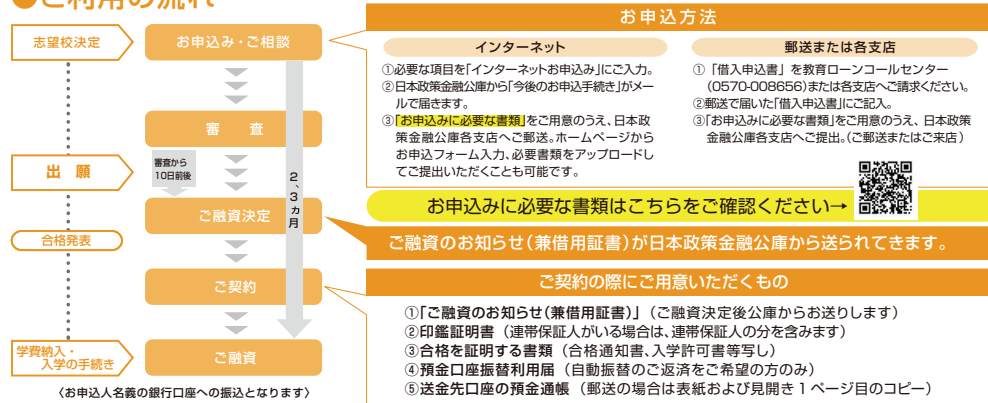
1

国の教育ローン 日本政策金融公庫 (旧・国民生活金融公庫)

国の教育ローン 日本政策金融公庫とは 日本政策金融公庫は、全額政府出資の政府系金融機関です。
公的な融資制度として安心して利用でき、低利で手続きが簡単です。

1.ご利用いただける方	●本校に入学・在学される方の保護者で、次表の年間収入(所得)以内の方。 世帯の年間収入(所得)には、世帯主のほか、配偶者等の収入(所得)も含まれます。 <table><tr><th>子どもの人数 (注1)</th><th>給与所得者</th><th>事業所得者</th></tr><tr><td>1人</td><td>790万円</td><td>600万円</td></tr><tr><td>2人</td><td>890万円</td><td>690万円</td></tr><tr><td>3人</td><td>990万円</td><td>790万円</td></tr><tr><td>4人</td><td>1,090万円</td><td>890万円</td></tr><tr><td>5人</td><td>1,190万円</td><td>990万円</td></tr></table> (注1)「子どもの人数」とは、お申込みいただく方が扶養しているお子さま等の人数をいいます。 年齢、就学の有無を問いません。「6人以上」の場合は教育ローンコールセンターへお問い合わせください。 ●子ども2人以内世帯の年間収入が990万円(所得790万円)以内であって、特別要件のいずれかに該当する方 ※特別要件につきましては、日本政策金融公庫のホームページをご確認いただくか、コールセンターにお問い合わせください。			子どもの人数 (注1)	給与所得者	事業所得者	1人	790万円	600万円	2人	890万円	690万円	3人	990万円	790万円	4人	1,090万円	890万円	5人	1,190万円	990万円
子どもの人数 (注1)	給与所得者	事業所得者																			
1人	790万円	600万円																			
2人	890万円	690万円																			
3人	990万円	790万円																			
4人	1,090万円	890万円																			
5人	1,190万円	990万円																			
2.融 資 額	学生お1人につき350万円以内。 ※兄弟・姉妹の時に利用していて現在返済中であっても可。 ※自宅外通学者または海外留学金(一定の条件付き)の場合は、最高450万円																				
3.資金使途	●学校納付金(入学金、授業料、教科書代、施設設備費など) ●アパート・マンションの敷金・家賃や寮費など ※1年間の費用が、ご融資の対象となります。2年目以降に必要な費用は、改めてもう一度お申込みいただくことになります。																				
4.金 利	年2.25%(固定)(2023年10月2日現在) ●交通遺児家庭、母・父子家庭、世帯年収200万円(所得132万円)以内の方 または子ども3人以上の世帯かつ世帯年収500万円(所得356万円)の方は上記利率の▲0.4% ※金融情勢によって変動しますので最新情報は日本政策金融公庫のホームページをご確認ください。																				
5.返済期間	18年以内(利息のみの返済期間を含みます)																				
6.返済据置期間	在学期間以内。 据置期間中は利息のみのご返済とすることができます。																				
7.保 証 人	(公財)教育資金融資保証基金の保証(保証料が必要です) または連帯保証人(1名以上)。 ■(公財)教育資金融資保証基金 連帯保証人に代わってご融資の保証をする機関です。 ※保証料につきましてはご融資額・返済期間により異なりますので、詳しくはお問い合わせください。																				
8.返 済 例	●日本政策金融公庫 教育ローン 返済シミュレーションアドレス https://www.jfc.go.jp/n/finance/ippan/sim.html 																				

●ご利用の流れ ※お申込みからご融資までにはお時間がかかりますので、できるだけ早めにお申込みください。



●日本政策金融公庫
ホームページアドレス
<https://www.jfc.go.jp>



●教育ローンコールセンター
0570-008656または03-5321-8656
月～金 9:00～19:00
土・日・曜・祝日・年末年始(12月31日～1月3日)はご利用いただけません。



貸与型の奨学金制度とは

在学中に借りて、卒業してから少しずつ分割で返還できるシステム。
無利子または低利子なので、返還も無理がありません。

奨学金は①第一種奨学金(無利子)と②第二種奨学金(有利子)の2種類があります。

1. 保護者の学費の負担が軽減できます。
2. 在学中は無利子です。
3. 返還は卒業後6ヶ月は据置きで仕事が安定してから始まります。
4. 第一種、第二種のいずれか、もしくは両方が利用できます。

※給付奨学金と併せて第一種奨学金の貸与を受ける場合、給付奨学金の支援区分等に応じて、第一種奨学金の貸与月額が調整されます(多くの場合は減額となり、0円となる場合もあります)。

奨学金の手続きの流れ

※入学前には貸与されません。
※奨学金採用には審査があります。

入学前予約採用
※詳しくは高等学校に
お尋ねください。

高等学校に申込み
(高校3年生の4月~7月頃)

予 約
採 用

出 願

合 格

入 学

進学届提出
(4月)

振込開始
(4~6月頃)

毎月定額が
振り込まれます

入学後在学採用
※詳しくは進学先に
お問い合わせください。

出 願

合 格

入 学

校内説明会後
申込み
(4月)

振込開始
(6~7月頃)

毎月定額が
振り込まれます

予約採用申込みは高校3年生の **4月~7月頃**

**申込窓口は、
各高等学校です。**
申込締切は高校によって
異なりますので、早めに
高校の先生にご相談ください。

**予約採用
申込例**

高校3年生の4月~7月頃
① 予約採用のお知らせや書類が高校に届いています。
② 申込用紙を担当の先生もしくは
奨学金担当の先生にもらって記入します。
③ 記入した申込用紙を高校の先生に提出します。
④ インターネットで申込み後、マイナンバー関係書類を
日本学生支援機構へ提出します。

面接 10~12月
予約採用候補者
決定通知
予約奨学金の
採用通知が
あります。

志望校
入学後 4~5月
決定した学校に採用
候補者決定通知のイ
ンターネットによる提
出と進学届の提出
本校への書類の提出を行います。

4~6月
**本 採 用
奨学金の
振込開始**

高等学校卒業後2年以内で、これまで大学・短大・専修学校専門課程に入学したことがなければ、出身高校を通して予約採用を申請できます。
出身高校に確認をしましょう。

①第一種奨学金(無利子) 2023年11月1日現在

募集に関して		2023年度入学者・在学採用の場合
貸与月額 (私立専門学校)	自宅通学: [53,000円]、40,000円、30,000円、20,000円 ※太ワクの最高金額は、収入限度額が他月額と異なります。(P8もご確認ください)	自宅外通学: [60,000円]、50,000円、40,000円、30,000円、20,000円
貸与始期	採用決定時期は7月頃ですが、貸与始期は4月となります。	
応募基準	所得	日本学生支援機構が定めた収入基準額以下であること。(基準額、算出方法は家族の数や構成によっても異なります。)
	学力	<予約採用>評定平均値3.5以上など。<在学採用>高等学校最終2年次の成績が3.2以上など。 ★(家計支持者が住民税非課税である場合は成績基準が撤廃されます。)
推薦方法	本校から応募基準内の申込者全員を推薦し、日本学生支援機構において選考、採用を決定します。	

第一種奨学金の返還例

●定額返還方式

貸与期間	通学形態	貸与月額(円)	貸与総額(円)	返還月額(円)	返還回数	返還年数
24ヶ月 (2年制)	自宅・自宅外	20,000	480,000	4,444	108	9
	自宅・自宅外	30,000	720,000	6,666	108	9
	自宅・自宅外	40,000	960,000	8,000	120	10
	自宅外	50,000	1,200,000	8,333	144	12
	自宅	53,000	1,272,000	8,833	144	12
	自宅外	60,000	1,440,000	9,230	156	13
36ヶ月 (3年制)	自宅・自宅外	20,000	720,000	6,666	108	9
	自宅・自宅外	30,000	1,080,000	7,500	144	12
	自宅・自宅外	40,000	1,440,000	9,230	156	13
	自宅外	50,000	1,800,000	11,538	156	13
	自宅	53,000	1,908,000	12,230	156	13
	自宅外	60,000	2,160,000	12,857	168	14

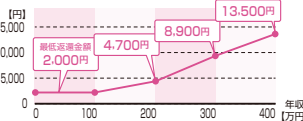
注: 2023年度入学者が標準卒業年限貸与した場合(予定)

貸与期間	通学形態	貸与月額(円)	貸与総額(円)	返還月額(円)	返還回数	返還年数
48ヶ月 (4年制)	自宅・自宅外	20,000	960,000	8,000	120	10
	自宅・自宅外	30,000	1,440,000	9,230	156	13
	自宅・自宅外	40,000	1,920,000	12,307	156	13
	自宅外	50,000	2,400,000	13,333	180	15
	自宅	53,000	2,544,000	15,142	168	14
	自宅外	60,000	2,880,000	16,000	180	15

●所得連動返還方式

※返還月額・年数は年収による。

機関保証の選択のみ



②第二種奨学金(有利子) 2023年11月1日現在

募集に関して		2023年度入学者・在学採用の場合
貸与月額 (私立専門学校)	次の中から選択でき、貸与中に金額変更が可能です。20,000円~120,000円の間で10,000円単位	
貸与始期	採用決定時期は7月頃ですが、4月・5月・6月分の貸与を受けることも可能です。	
応募基準	所得	日本学生支援機構が定めた収入基準額以下であること。(基準額、算出方法は家族の数や構成によっても異なります。)
	学力	学習意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると学校長が認めた方。学力平均水準以上。
推薦方法	本校から応募基準内の申込者全員を推薦し、日本学生支援機構において選考、採用を決定します。	

第二種奨学金の返還例

貸与期間	貸与月額(円)	貸与総額(円)	返還総額(円)	返還月額(円)	返還回数(回)	返還年数(年)
24ヶ月 (2年制)	20,000	480,000	494,676	4,580	108	9
	30,000	720,000	742,046	6,870	108	9
	40,000	960,000	992,355	8,269	120	10
	50,000	1,200,000	1,247,879	8,665	144	12
	60,000	1,440,000	1,501,934	9,627	156	13
	70,000	1,680,000	1,757,478	10,460	168	14
	80,000	1,920,000	2,002,603	12,837	156	13
	90,000	2,160,000	2,259,636	13,450	168	14
	100,000	2,400,000	2,518,192	13,989	180	15
	110,000	2,640,000	2,770,016	15,388	180	15
	120,000	2,880,000	3,030,818	15,785	192	16
	20,000	720,000	742,046	6,870	108	9
36ヶ月 (3年制)	30,000	1,080,000	1,123,080	7,799	144	12
	40,000	1,440,000	1,501,934	9,627	156	13
	50,000	1,800,000	1,877,436	12,035	156	13
	60,000	2,160,000	2,259,636	13,450	168	14
	70,000	2,520,000	2,636,262	15,691	168	14
	80,000	2,880,000	3,030,818	15,785	192	16
	90,000	3,240,000	3,440,098	15,088	228	19
	100,000	3,600,000	3,833,664	15,973	240	20
	110,000	3,960,000	4,217,046	17,570	240	20
	120,000	4,320,000	4,600,420	19,168	240	20
	20,000	960,000	992,355	8,269	120	10
	30,000	1,440,000	1,501,934	9,627	156	13
48ヶ月 (4年制)	40,000	1,920,000	2,002,603	12,837	156	13
	50,000	2,400,000	2,518,192	13,989	180	15
	60,000	2,880,000	3,030,818	15,785	192	16
	70,000	3,360,000	3,567,521	15,646	228	19
	80,000	3,840,000	4,089,247	17,038	240	20
	90,000	4,320,000	4,600,420	19,168	240	20
	100,000	4,800,000	5,111,590	21,298	240	20
	110,000	5,280,000	5,622,752	23,428	240	20
	120,000	5,760,000	6,133,932	25,558	240	20

※利率0.605%(2022年11月貸与修了者の利率)の返還例です。

※利息は利率固定型(貸与終了時に決定する利率で最後まで返還)、利率見直し型(貸与終了後5年毎に見直しされる利率で返還)より選択します。

※在学期間中は無利子です。卒業後に利子(年3%上限)がかかります。なお、返還回数に月賦金額を乗じても、端数調整の関係で返還予定総額にならない場合があります。

おおよその収入・所得限度額表(4人世帯の場合)		※2023年度・在学採用の場合					
家計基準		第一種奨学金		第二種奨学金		第一種・第二種奨学金併用貸与	
		給与所得	給与所得以外	給与所得	給与所得以外	給与所得	給与所得以外
自宅4人世帯		784万円	376万円	725万円	333万円	1,127万円	719万円
自宅外4人世帯		829万円	421万円	786万円	378万円	1,172万円	764万円

●入学時特別増額貸与

●第一学年入学者で▼条件を満たすものに対して、希望により増額して貸与できます。(10万・20万・30万・40万・50万より選択できます) 奨学金の第1回目の振込時に全額が上乗せされます。

●原則、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」(P2)を申込み、低所得等を理由に利用できなかった世帯の方が対象です。

●入学時特別増額貸与だけを借りることはできません。

●貸与利率は、基本月額に係る利率に0.2%上乗せした利率です。

※条件については詳しくは進学先へお問い合わせください。

返還方法は?

卒業後、リレー口座(銀行・ゆうちょ銀行・信用金庫・労働金庫等の口座から自動引落し)に加入し、原則として月賦などで返還していきます。

返還が困難になったら...

未就職・病気・災害・失業などの理由で返還が困難になった場合、願い出ることによって期限を延ばしたり、毎月の返還額を減額し、返還期間の延長をすることが出来ます。必ず、日本学生支援機構にご連絡をお願いいたします。

※奨学金については各学校奨学金担当者までお問い合わせください。



●2つの保証制度

申込み時に人的保証（連帯保証人と保証人を選任する）と、
機関保証（保証機関の保証を受ける）のどちらかを選択します。

1	人的保証	連帯保証人（原則、父母）と、保証人（本人・連帯保証人とは別生計で、父母を除く4親等以内・65歳未満の成人親族が原則）を選任する制度です。
2	機関保証	一定の保証料を支払うことにより、日本国際教育支援協会の保証が受けられる制度です。

●機関保証制度の保証料（目安）

	区分	貸与月額	貸与期間	貸与総額	返還回数	保証料月額
第 一 種 奨 学 金	2年制	20,000円	24ヶ月	480,000円	108回	469円
		30,000円		720,000円	108回	703円
		40,000円		960,000円	120回	1,032円
		50,000円		1,200,000円	144回	1,517円
		53,000円		1,272,000円	144回	1,608円
		60,000円		1,440,000円	156回	1,952円
	3年制	20,000円	36ヶ月	720,000円	108回	462円
		30,000円		1,080,000円	144回	896円
		40,000円		1,440,000円	156回	1,282円
		50,000円		1,800,000円	156回	1,602円
		53,000円		1,908,000円	156回	1,698円
		60,000円		2,160,000円	168回	2,050円
	4年制	20,000円	48ヶ月	960,000円	120回	500円
		30,000円		1,440,000円	156回	947円
		40,000円		1,920,000円	156回	1,262円
		50,000円		2,400,000円	180回	1,786円
		53,000円		2,544,000円	188回	1,984円
		60,000円		2,880,000円	192回	2,264円

よくあるQ&A

Q:質 問	A:回 答
現在社会人ですが、 来年度進学を予定しています。 奨学金を受けたいのですが、 手続きはどうしたらよいでしょうか？	【予約採用】 高校卒業後2年以内で、これまでに「大学・短大・専修学校専門課程」に入学したことがなければ、入学の前年度に出身高校を通して予約採用を申請できます。ただし受付期間は高校によって異なりますので、出身高校に確認してください。 【在学採用】 入学後、学校を通して申請を受付けます。入学後に学校の担当者に確認してください。
高校で予約採用の申込みを しましたが、不採用でした。 進学後に再度申込みはできますか？	専門学校入学後、春に再度申込みできます。
連帯保証人や保証人を引き受けて もらうことができない場合は、 どのようにすればよいのですか？	連帯保証人もしくは保証人を引き受けてもらうことが難しい場合は、 機関保証制度を利用して、申込みが可能です。
奨学金の返還はいつ、 どのように行いますか？	卒業から約半年経過した、10月より返還が始まります。 月賦返還、月賦・半年賦併用返還の2種類があり、指定の口座から引落しされます。

	区分	貸与月額	貸与期間	貸与総額	返還回数	保証料月額
第 二 種 奨 学 金	2年制	20,000円	24ヶ月	480,000円	108回	555円
		30,000円		720,000円	108回	832円
		40,000円		960,000円	120回	1,221円
		50,000円		1,200,000円	144回	1,797円
		60,000円		1,440,000円	156回	2,314円
		70,000円		1,680,000円	168回	2,881円
		80,000円		1,920,000円	156回	3,086円
		90,000円		2,160,000円	168回	3,704円
		100,000円		2,400,000円	180回	4,370円
		110,000円		2,640,000円	180回	4,807円
		120,000円		2,880,000円	192回	5,542円
	3年制	20,000円	36ヶ月	720,000円	108回	546円
		30,000円		1,080,000円	144回	1,062円
		40,000円		1,440,000円	156回	1,520円
		50,000円		1,800,000円	156回	1,900円
		60,000円		2,160,000円	168回	2,432円
		70,000円		2,520,000円	168回	2,837円
		80,000円		2,880,000円	192回	3,640円
		90,000円		3,240,000円	228回	4,734円
		100,000円		3,600,000円	240回	5,489円
		110,000円		3,960,000円	240回	6,037円
		120,000円		4,320,000円	240回	6,586円
	4年制	20,000円	48ヶ月	960,000円	120回	592円
		30,000円		1,440,000円	156回	1,122円
		40,000円		1,920,000円	156回	1,496円
		50,000円		2,400,000円	180回	2,119円
		60,000円		2,880,000円	192回	2,688円
		70,000円		3,360,000円	228回	3,626円
		80,000円		3,840,000円	240回	4,324円
		90,000円		4,320,000円	240回	4,865円
		100,000円		4,800,000円	240回	5,406円
		110,000円		5,280,000円	240回	5,946円
		120,000円		5,760,000円	240回	6,487円

※「入学時特別増額貸与奨学金」を利用する場合も、月額分と別途で保証料が差し引かれます。金額は日本学生支援機構（JASSO）ホームページをご確認ください。

奨学金貸与・返還シミュレーション

いくら奨学金を借りればいいのか？
毎月いくら返還していくことになるんだろう？
考えながらシミュレーションをしてみましょう。

●日本学生支援機構
奨学金貸与・返還シミュレーションアドレス
<https://simulation.sas.jasso.go.jp/simulation/>



MEMO

高等教育の修学支援新制度 授業料等減免と日本学生支援機構の給付奨学金

本校は修学支援の
対象機関です！

高等教育の
修学支援新制度とは

経済的な理由で進学を諦めないよう、2020年4月にスタートした国の修学支援制度です。
この制度は、主に「入学金・授業料の免除／減額」、「給付奨学金の支給」
からなり、住民税非課税世帯とそれに準ずる世帯の学生が対象です。

入学金・授業料の
免除／減額



給付奨学金の
支給

■申込資格

次の(1)または(2)のいずれかに該当する方

- (1) 2025年3月に高等学校等(本科)を卒業予定の人
- (2) 高等学校等(本科)を卒業後2年以内の人

※高卒認定試験合格(見込)者も対象となる場合があります。詳細は、日本学生支援機構のHPでご確認下さい。

※原則日本国籍を有する者。外国籍の人は、在留資格により申込資格に制限があります。

※過去に同法律に基づく就学支援新制度を受けたことがある人を除きます。

※卒業後2年以内とは高等学校等で初めて卒業(修了)した日の属する年度の翌年度の末日から専門学校等へ入学した日までの期間が2年を経過していない場合を指します。

■認定基準(家計基準・学力基準)

※授業料等減免と給付奨学金支給の支援対象者の認定基準は同一となります。

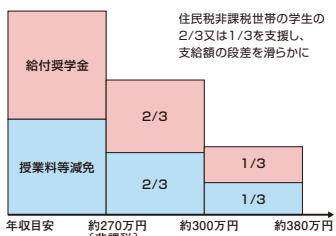
※認定基準の審査は独立行政法人日本学生支援機構が行います。

審査の結果、世帯の所得金額に基づく区分(第Ⅰ区分～第Ⅲ区分)によって、授業料等の減免額と毎月の給付奨学金の支給額が決まります。

① 家計の経済状況に関する基準

住民税非課税世帯とそれに準ずる世帯の学生が対象

住民税非課税世帯に準ずる世帯の学生



【所得要件】 ※家計基準の審査は、原則、あなたと生計維持者(父母等)のマイナンバーにより取得した
情報を基に行われ、所得要件・資産要件のいずれにも該当する必要があります。

第Ⅰ区分 標準額支援世帯	あなたと生計維持者の市町村民税所得割が非課税であること(※1)
第Ⅱ区分 2/3支援世帯	あなたと生計維持者の支給額算定基準額(※2)の合計が 100円以上25,600円未満であること
第Ⅲ区分 1/3支援世帯	あなたと生計維持者の支給額算定基準額(※2)の合計が 25,600円以上51,300円未満であること

(※1) ふるさと納税・住宅ローン控除等の税金控除の適用を受けている場合、各区分に該当しない場合があります

(※2) 支給額算定基準額＝市町村民税の所得割の課税標準額×6%・(調整控除の額+税額調整額)

ただし、政令指定都市に市民税を納税している場合は、(調整控除の額+税額調整額)に3/4を乗じた額となります

【資産要件】

あなたと生計維持者の保有する資産(※3)の合計額が以下の基準額に該当すること

(基準額)生計維持者が2人の場合 2,000万円未満 / 生計維持者が1人の場合 1,250万円未満

(※3)対象となる資産の範囲:現金及びこれに準ずるもの、預貯金並びに有価証券資金等(※4)の合計額となります(不動産は対象としない)

日本学生支援機構が提供しているWEBサイトで、どのくらいの支援が受けられるのか大まかに調べることができます。

「進学資金シミュレーター」

<https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>



② 学業成績・学習意欲に関する基準

次の(1)～(3)のいずれかに該当する方

- (1) 高等学校等における評定平均値が、3.5以上であること
- (2) 高等学校卒業程度認定試験の合格者であること
- (3) 将来、社会で自立し、活躍する目標を持って学修する意欲を有していることが、
学修計画書等により確認できること

※詳しくは、予約採用の方は高等学校へ、在学採用の方は進学先へお問合せください。

※採用された場合も、進学後の学業成績や家計の経済状況の変動などによっては、支援が打ち切りになることがあります。

※給付奨学金と併せて第一種奨学金の貸与を受ける場合、給付奨学金の支援区分等に応じて、第一種奨学金の貸与月額が調整されます(多くの場合は減額となり、0円となる場合もあります)。

★ 支援を受けるには、進学後もし
っかりと授業へ出席し勉強する
ことが求められます。

★ 前期・後期末それぞれで審査が
あります。

■支援金額

※2024年度入学者の場合(予定)

支援を受けられる金額は、世帯の所得金額に基づく区分(第Ⅰ区分～第Ⅲ区分)のほかに、
進学先の学校の種類・通学形態(自宅通学・自宅外通学)によって異なります。

給付奨学金

- 日本学生支援機構が各学生に支給します。
- 学生が学業に専念するため、学生生活を送るのに必要な
学生生活費を賄えるよう措置
- 返済は不要です

給付奨学金の給付額

(住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の区分による) ※左ページ参照

		自宅通学 ※1 (42,500円)	自宅外通学 ※2
第Ⅰ区分 標準額支援世帯	月額	38,300円	75,800円
	年計	459,600円 ※1 (510,000円)	909,600円
第Ⅱ区分 2/3支援世帯	月額	25,600円 ※1 (28,400円)	50,600円
	年計	307,200円 ※1 (340,800円)	607,200円
第Ⅲ区分 1/3支援世帯	月額	12,800円 ※1 (14,200円)	25,300円
	年計	153,600円 ※1 (170,400円)	303,600円

(※1) 生活保護世帯の人及び
進学後も児童養護施設などから
通学する人は、上表のカッコ内
の金額となる場合があります。
(※2) 自宅外通学と認められる
にはいくつかの条件があります。
(実家から学校までの距離や
通学時間等) 詳しくはお問合
わせください。

		給付奨学金(年計) ※1 (510,000円)	授業料等減免	計 ※1 (1,200,000円)
第Ⅰ区分 標準額支援世帯	自宅通学	459,600円	690,000円	1,149,600円
	自宅外通学	909,600円		1,599,600円
第Ⅱ区分 2/3支援世帯	自宅通学	307,200円 ※1 (340,800円)	460,100円	767,300円 ※1 (800,900円)
	自宅外通学	607,200円		1,067,300円
第Ⅲ区分 1/3支援世帯	自宅通学	153,600円 ※1 (170,400円)	230,100円	383,700円 ※1 (400,500円)
	自宅外通学	303,600円		533,700円

手続きの流れ

※目安の時期となります。

入学前
予約採用
※詳しくは高等学校
にお尋ねください

【高校3年生】
高等学校に
申込
(4月～7月頃)

高等学校から
採用候補者決定
通知の配布
※支援区分の
決定
(10月～1月頃)

学費のお支払い
については、
進学先
にご相談ください。
(10月～)

校内説明会
進学届の提出と
学費減免の申込
(4月)

給付奨学金
振込開始
(5月～)

継続願の
提出
※支援区分審査

学費減免額の
決定
(10月～11月頃)

入学後
在学採用
※詳しくは進学先
の学校にお尋ねください

申込前の学費の
お支払いについては、
進学先にご相談ください

校内説明会
給付奨学金と
学費減免の申込
(4月)

採用決定
給付奨学金
振込開始
(7月～)

継続願の
提出
※支援区分審査

学費減免額の
決定
(10月～11月頃)

◇予約採用申込窓口は各高等学校です◇

申込締切は高等学校によって異なりますので、早めに高等学校の先生にご相談ください。

高校3年生の募集時期を過ぎると進学先での申込みとなります。

その場合は給付奨学金の振込等が遅れますので、スケジュールを確認の上、早めに申込みをしましょう。

詳細・
お問合せ先

日本学生支援機構(JASSO)

ホームページアドレス
(PC・モバイルサイト)

<http://www.jasso.go.jp>



文部科学省

高校生向け
修学支援新制度

<http://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>



信販系教育ローン

※本校ホームページ内に各社のサイトへのリンクがございます。
※返済例については、各社サイト内「返済シュミレーション」もご活用下さい。

SMBCファイナンスサービス(株)

銀行系教育ローン

提携銀行のご利用については
「教育ローン申込通知書」が必要となります。
●お問い合わせ先:事務局会計課
TEL **03-3688-2205**

6 奨学金制度地方自治体の奨学金[例]

●下表は専修学校専門課程の例です。専修学校高等課程は各地方自治体へ直接お問い合わせください。

※上記は一都三県の一例ですが、変更（新規・廃止他）の場合があります。また、資格・条件があるため、必ずお住まいの都道府県・市町村へ直接お問い合わせください。

7 生活福祉資金貸付制度(教育支援基金)

利

8 母子福祉資金・父子福祉資金

東京都の例
(東京都以外の方は各地方自治体へお問い合わせください。)

子 (E)

※日本学生支援機構の「修学支援新制度」を受けた場合は償還が必要となります。

9 新聞奨学生制度・学生社員制度

大手新聞社および飲食店などが運営する奨学金制度で、業務に携わることで学費の貸与をしていただき、かつ月々の給与も支給されるシステムです。食事や住居の提供もあり、安定した学生生活が営めるよう、配慮されています。

●新聞奨学会

※詳細は、各新聞奨学会へお問い合わせください。
(最寄りの各社販売店でも奨学生の概要問い合わせは可能です。) ※各販売店にて定員があります。

●学生社員制度

飲食店の接客業務などをしながら進学の経済的負担を軽減する制度です。

養老乃瀧株式会社

●TEL:03-6327-2810 (人事総務部)

【概要】首都圏（一都三県）にあるかく直営店舗の接客・調理アシスタントスタッフのお仕事です。
安価の社員寮に入寮でき、毎月の給与のほかに通学・通勤に必要な交通費が支給されます。

※詳細は直接お問い合わせください。
 ※募集が早期締切となる場合もありますので、お早めにご相談ください。
 ※社会情勢により、採用を行わない場合もございますので、必ずお問合せの上ご検討下さい。